

(別紙 1)

カラー複写機仕様書

1. フルカラー対応複写機であること。
フルカラーモード、単色カラーモード、2色カラーモード、モノクロモードを選択できること。
(ファックス機能が整備されている機種は、それらの機能を使用できないように設定できること。)
2. 単色カラーモードおよび2色カラーモードの料金は、モノクロ料金と同額であること。
3. 複写原稿サイズは最大A3まで対応できること。
複写用紙サイズはA3(最大)～郵便はがき(最小)であること。
4. 解像度は、読み取り時 600dpi×600dpi 以上、書き込み時 600dpi×600dpi 以上であること。
5. 階調は、各色 256 階調であること。
6. 複写倍率は 25～400%で、1%単位の設定ができること。
7. 給紙トレイ(4段)および手差しトレイを備えていること。
8. 自動両面原稿送り装置を備えていること。
9. 両面コピーおよび集約コピー機能、表紙機能、パンチ機能、ステーブル機能および中綴じ機能のいずれも備えていること。また、オフセット排出を含む電子ソート機能を備え、ページ番号の印字が可能であること。
10. 電源は 100V/15A であること。
11. グリーン購入法に適合していること。
12. エコマーク商品の認定を受けていること。
13. 国際エネルギースタープログラムに適合していること。
14. 定量的環境情報(カーボンフットプリント(CFP))が開示されていること。
15. カウンターを設置し、毎月末にモード別に使用枚数を報告すること。
16. 未使用の複写機(未使用の再生機を含む。)であること。
17. スキャナーおよびプリンターが使用できること。(スキャナー機能については別添仕様書のとおり)
18. USBメモリーおよびSDカードから直接プリントアウトができること。
19. 当校事務所内の各クライアントパソコン(9台)から、スキャナーおよびプリンター出力ができるように設定すること。ただし、ドライバー以外の専用ソフトのインストールは不可とする。
20. 庁内ネットワークのHUBと接続するためのLANケーブル(5m)を準備すること。